

各機関の取組みについて

記者発表用 2010/6/2現在

※詳しくは環境省やんばる野生生物保護センターまたは各機関の問合せ先までご連絡下さい。

機関	取組み	内容	問合せ
大宜味村	事故件数表示看板の設置	車利用者にヤンバルクイナ交通事故について意識してもらうため、北部3村の道の駅等に設置する。 観光客や住民が利用する場所へ設置することによって、交通事故発生や、件数が増加したりすることでのいっそうの意識づけがなされる効果を期待する。	大宜味村企画観光課 0980-44-3007
東村			東村教育委員会 0980-43-2130
国頭村			国頭村建設課 0980-41-2102
やんばる国頭の森を守り活かす連絡協議会(CCY)	交通事故防止DVDの作成	本DVDは、近年増加しているヤンバルクイナ等の野生動物の交通事故防止のための普及啓発媒体として制作。 国頭村道の駅来訪者、レンタカー利用者、運転免許更新者、国頭村の工事関係者、国頭村民に対して発信に活用する。	やんばる国頭の森を守り活かす連絡協議会(CCY) 0980-50-1130
NPO法人 どうぶつたちの病院	電柱看板の作成	交通事故が発生し得る場所において、事故が起こった場合の連絡先を明記した看板を電柱に取り付ける。 通行者への注意と対応を意識付けることを目的とする。	NPO法人 どうぶつたちの病院 098-995-9488
北部国道事務所	クイナトンネルのモニタリング結果の公表	生息域分断を避けるため道路の下に設けたクイナトンネルにおいて、ヤンバルクイナの通過が確認され、その公表を行った。以後、モニタリングを続け、生態に適合したアンダーパス設置への検討資料とする。	沖縄総合事務局 北部国道事務所 調査課 0980-52-4350
沖縄県 北部土木事務所	勾配側溝とアンダーパスの整備及びモニタリング	型側溝を撤去し、小動物が落下しても脱出できる勾配側溝を整備する。(ヤンバルクイナのヒナ、リュウキュウヤマガメ、イボイモリ等の利用を確認) 小動物が路上を通らずに地下を横断できるアンダーパスを整備する。(ヤンバルクイナ、アカヒゲ、ケナガネズミの利用を確認) 効果を検証するためモニタリングを行いながら、野生動物の交通事故を抑制できるよりよい改善策を検討する。	沖縄県 北部土木事務所 維持管理班 0980-53-1787
沖縄県 文化環境部 自然保護課 教育庁文化課	南部における普及啓発用のチラシの配布 北部での学校での呼びかけ	自然保護課では那覇市など南部地域で、交通事故発生防止に関するチラシを配布する。 また、教育庁文化課では国頭教育事務所管内の小学校(52校)、中学校(25校)へ各クラス1部、環境省作成の事故防止キャンペーンチラシ(コピー)を配布し、児童・生徒をとおして家庭でのロードキル防止への注意喚起を行う予定。	沖縄県 文化環境部自然保護課 098-866-2243 教育庁文化課 098-866-2731
沖縄県 名護警察署	交通事故多発地域での巡回を増やす 交番速報でお知らせをする	交通事故多発地域における巡回を増やしスピードの出しすぎなどの注意をおこなう。 また、北部地域の交番で交番速報に交通事故防止に関する内容を盛り込み地域住民にお知らせする。	沖縄県 名護警察署 0980-52-0110
環境省 那覇自然環境事務所 やんばる野生生物保護センター	工事関係事業者への普及啓発	やんばる地域での工事関係者へ、画像や映像を含めた交通事故発生防止のための解説を行なう。関係者が集まる場を借り、10分程度交通事故を防ぐためのお知らせを行なう。やんばる地域以外から来る方への交通事故の実態やヤンバルクイナの生態について関心をもってもらうことを目的とする。	環境省 やんばる野生生物保護センター 0980-50-1025
その他	取組み	内容	問合せ
田嘉里酒造	泡盛「やんばるくいな」へのタグの添付	やんばる地域の地元酒造である田嘉里酒造では、「やんばるくいな」の名がつく泡盛の瓶に、交通事故防止に関するタグを添付する。 やんばる地域の固有種にあやかっただ商品を出していることに対する恩返しとして、地元住民への注意喚起を促す。	田嘉里酒造 0980-44-3297